安全上のご注意

本製品装置を動作させる前に、安全へのご注意と取扱説明書を注意深く読んで将来の参考に保存して下さい。

１．本装置をクリーニング前に、装置の電源を切り、電源プラグを抜いた後で行って下さい。液体クリーナやエアロゾールクリーナは、使用しないでください。
湿った布で拭いて下さい。

２．本装置を水の近くで使用しないで下さい。例えば、浴槽、洗面器、炊事場,
洗濯槽、水などに濡れた床上、プールの近く等です。

３．本装置を不安定な台、棚及び車上に設置しないで下さい。もし、装置が
落下あるいは倒れると、人体に重大な傷害を与えたり、装置に重大な損傷を
与えることがあります。

４．装置の空気孔及び背面のゴム足は、回路発熱の換気のために用意されています。
従って正常な動作を確保するあるいは過熱を避けるために、これらの孔を塞いだり、ゴム足を取り外したりしないでください。
装置をベッド、ソファア、屑等の上に置き空気孔を塞がないでください。本装置を発熱体の上や近くに置いたり、換気機構のない本棚、箱等に収納しないでください。過熱して火災を発生したり、装置を壊すことがあります。

５．本装置には、メーカーが指定した電源以外の電源を使用しないで下さい。
もし貴方が電源に疑問があれば、販売店にご相談ください。

６．電源コードを踏みつけたり、重しで圧迫したりしないで下さい。特にプラグ部、
装置の出口は十分注意して取り扱って下さい。

７．コンセントあるいは、延長コードを過負荷状態で使用しないで下さい。これは
火災と電気衝撃の原因となります。

８．空気孔に異物あるいは、液体を入れないで下さい。入れると危険な高圧部に
触り、部品をショートし、火災、電気衝撃の原因となります。

９．本装置のカバーを開けないで下さい。内部に顧客が修理できる部品はありません。
開けると貴方は、危険な高圧に触れ、重大な傷害を受けます。修理は資格の或る
技術員に依頼して下さい。

10. 下記の場合、装置の電源プラグをコンセントから外し、販売店にご連絡下さい。

(a) 電源コードあるいは、プラグが損傷した場合。
(b) 液体が本装置の内部に入った場合。
(c) 本装置が雨あるいは水をかぶった場合。
(d) 取扱説明書内に記載された調整方法に従っても、正常に動作しない場合。取扱説明書以外の取扱をした場合は、故障状態を悪化させ、高額の修理費を必要とすることがあります。
(e) 装置を落下させたり、外装ケースを壊した場合。
(f) 本装置の動作が極端に悪くなった場合。

11. 落雷時、長時間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。

目　次

目　次

特徴

＊フィールドカウンター画面表示

＊リアルタイム L30H　録画/再生

＊音声録音 L30H まで可能

＊ワイヤレスリモートコントロール（オプション）

＊カメラ切換えパルス（トリガー出力）

＊31 日間バッテリーバックアップ

＊フリーボルテージ方式電源（AC90~240V、50/60Hz）

＊タイマー録画

＊シャトル機能

＊アラーム録画

＊リピート録画

＊シリーズ録画

＊Go　to　Zero

＊アラーム復帰

＊アラームサーチ

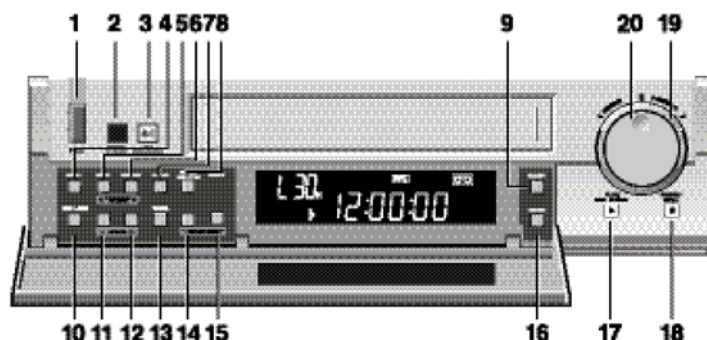
＊電源断回復

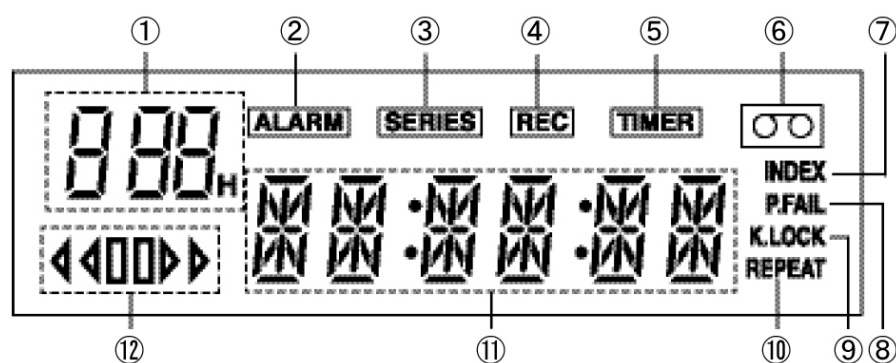
＊低消費電力

＊マイク録音

注：本装置は連続使用できるように設計、製作されています。電源スイッチで電源を切ってもスタンバイ状態を保持します。完全に電源を切るには、電源コードを抜いてください。

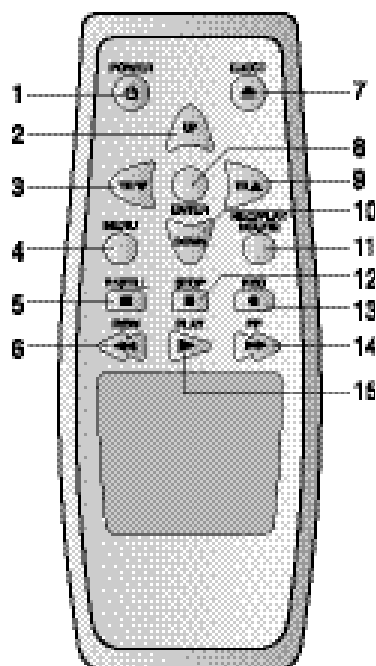
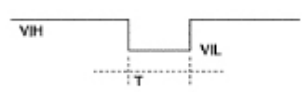
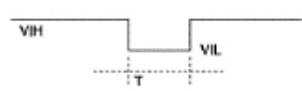
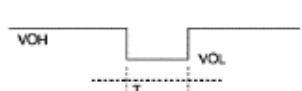
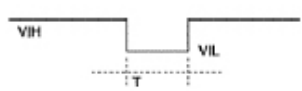
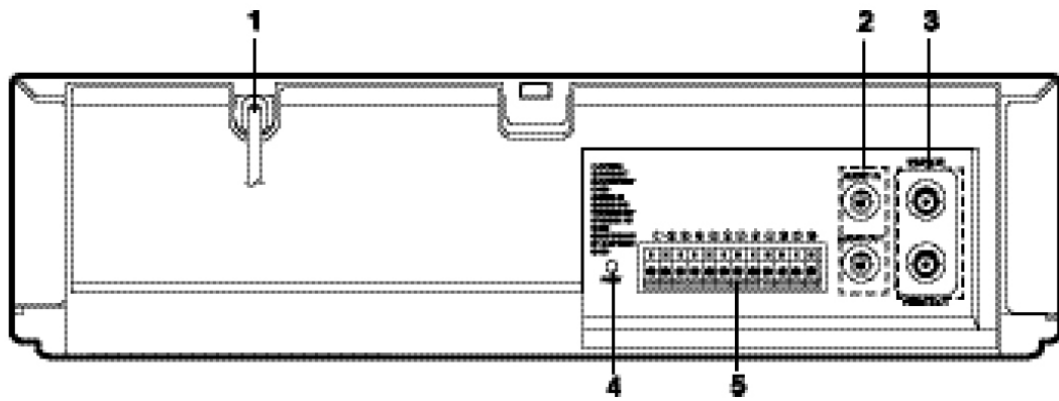
各部名称

前面

1. REC(録画)ボタン　：録画を開始します。
2. STOP/EJECT ボタン：テープ走行機能を停止し、カセットを取り出します。
3. STAND　BY/ON　　：一度押すと ON、再度押すと OFF になります。
4. MENU ボタン　　　：モニター画面に現在状態を表示し、その内容を変更できます。
5. MOVE ボタン　　　：メニュー画面でカーソルを下方に移動する、あるいは
   再生/スロー時、トラッキング機能を作動します。
6. SELECT ボタン　　：カーソルで設定時の数値を変更する、あるいは
   再生/スロー時トラッキング機能を作動します。
7. CLEAR ボタン　　：表示画面に記憶されたアラーム復帰、
   電源断及びタイマープログラム等の情報を削除します。
8. CLOCK/COUNTER/REMAIN ボタン：押すと初期状態で、現在時刻を表示します。
   もう一度押すと、テープ位置を示すカウンターモードに、
   再度押すとテープ残存時間を示す残存モードを表示します。
9. ALARM ON/OFF ボタン：押すとアラームモードを ON、再度押すと OFF します。
10. REC　LOCK　ON/OFF ボタン：一度押すと録画ロック ON、再度押すとロック OFF します。
11. SPEED（－）ボタン：録画/再生時、960H…L30H, L18H, L6H の順にテープ速度を
    選択します。
12. SPEED（＋）ボタン：押すと録画/再生時、L6H, L18H, l30H…960H の順にテープ速度を
    選択します。
13. TIMER　ON/OFF ボタン：押すとタイマープログラムを ON/OFF します。
    ON にするとタイマープログラムを作動する設定ができます。
14. SHARPNESS（－）ボタン：PLAYBACK,SLOW,STILL,CUE,REV モードで 映像は徐々に柔らかく表示されます。
15. SHARPNESS（＋）ボタン：PLAYBACK,SLOW,STILL,CUE,REV モードで映像は徐々に鮮明に表示されれます。
16. AUDIO ON/OFF ボタン：押すと L14（リニアーモード）で音声が L6, 18, 30H
    聞けます。再度押すとタイムラプス再生モードになります。
17. PLAY/REC CHECK ボタン：録画したテープ映像の再生確認に押します。
    録画中にこのボタンを押すと、録画状態を確認できます。
    数秒間録画映像を再生し、録画モードに戻ります。
18. PAUSE/STILL ボタン：録画中押すと一時テープは停止し、REC ボタンを押すと、
    録画を続けます。再生中押すとテープは停止し、再度押すとスチ
    映像になります。
19. Shuttle　Ring　　：28 頁を参照ください。
20. Jog　Ring　　　　：28 頁を参照ください。

表示パネル

１．RECORD　LOCK　：録画ロックスイッチ ON を示します。
２．PF 表示　：電源断を表示します。
３．カセット状態表示　：テープ装填を示します。
４．タイマー録画　：タイマー録画モード ON を示します。
５．REC 表示　：録中及び TIMER　REC の ON 設定を示します。
６．CLOCK 表示　：現在時刻を表示します。
７．COUNT 表示　：テープの相対位置を示します。
８．REMAIN 表示　：テープの残存時間を表示します。
９．ALARM 表示　：アラームモード設定の ON を示します。
10. ALARM　IN 表示　：アラーム入力を示します。
11. PLAY/CUE/REVIEW/STILL/SLOW：テープ動作状態を示します。
12. BLACK＆WHITE 表示　： B/W モード設定 ON を示します。
13. SERIES　REC　：シリーズ録画設定 ON を示します。
14. REPEAT　REC　：リピート録画 ON を示します。
15. END 表示　:テープエンドを示します。
16. 数字表示　：時刻、カウント、残存時間及びヘッド使用時間を示します。
17. 数字表示　：再生/録画中のテープ速度を示します。

VCR FUNCTION Indication

再生表示		再生以外の表示	
再生		録画	REC
スチル		タイマー録画	REC TIMER
早送り		アラームインデックス	INDEX
巻戻し		アラーム録画	ALARM
スロー再生		本製品には対応しません	SERIES
スロー逆再生			
正方向サーチ			
逆方向サーチ			

リモコン（オプション）

1. STAND BY/ON　:　押すとON、再度押すとOFFになります。
2. UPボタン　:　録画スピードを調整
3. TR▼ (MOVE) ボタン　:　トラッキングの調整
4. MENUボタン　:　メニューを表示させます
5. P/STILLボタン　:　一時停止ボタン
6. REWボタン　:　巻き戻しボタン
7. EJECTボタン　:　テープの取り出しボタン
8. ENTERボタン　:　メニューの決定ボタン
9. TR▲ (MOBE) ボタン　:　トラッキングの調整
10. DOWNボタン　:　録画スピードの調整
11. REC/PLAY/HOURSボタン　:　再生時の設定時間の変更
12. STOPボタン　:　停止させます
13. RECボタン　:　録画を開始します
14. FFボタン　:　早送りボタン
15. PLAYボタン　:　再生ボタン

背面

１．AC100V コード

AC100V のコンセントに接続して下さい

２．AUDIO　IN/OUT コネクター

音声入力/出力コネクター（RCA ピン)。

３．VIDEO　IN/OUT コネクター

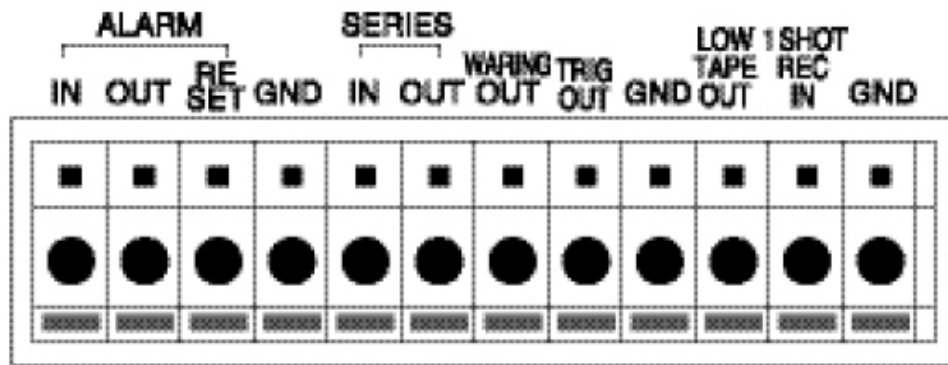
映像信号入力/コネクター（BNC)。

４．リセットボタン

本体の設定を初期化します。

５．アラーム端子

アラームの入出力端子

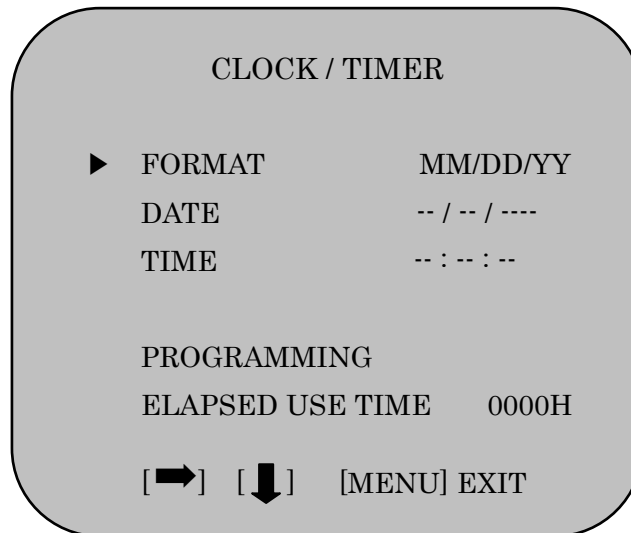
アラーム端子

TERMINAL NAME	SIGNAL LEVEL		TYPE
ALARM IN	VIH / VIL / T	VIH : 4 – 5V VIL : 0 – 0.6V T : About 0.5 second	INPUT
ALARM OUT	VOH / VOL / T	VOH : open colloctor VOL : 0 – 0.6V T : Alarm Recording	OUTPUT
SERIES IN	VIH / VIL / T	VIH : 4 – 5V VIL : 0 – 0.6V T : More than 0.5 second	INPUT
SERIES OUT	VOH / VOL / T	VOH : 4 – 5V VOL : 0 – 0.6V T : More than 1 second	OUTPUT
LOW TAPE OUT	VOH / VOL / T	VOH : 4 – 5V VOL : 0 – 0.6V T : 2sec	OUTPUT
TRIGGER OUT	VOH / VOL / T	VOH : 4 – 5V VOL : 0 – 0.6V T : About 0.02 second	OUTPUT
1 SHOT REC IN	VIH / VIL / T	VIH : 4 – 5V VIL : 0 – 0.6V T : above 250msec	INPUT
GND	―――	―――	GND
ALARM RESET			NOT USED
WARNING OUT			NOT USED

時刻設定（初期時刻設定）

VCR を最初に電源 ON したり、バッテリーが消耗した場合、初期時刻設定が必要です。時刻データを入力しない場合は、録画映像に記録される時刻は、現在時刻に合致しません。
従って、メニュー設定を抜ける前に正確に時刻を設定することです。

CLOCK / TIMER

▶	FORMAT	MM/DD/YY
	DATE	-- / -- / ----
	TIME	-- : -- : --
	PROGRAMMING	
	ELAPSED USE TIME	0000H

[➡] [⬇] [MENU] EXIT

注：上記のメニューが現われ、録画/再生速度を同時に変更しない場合は、速度-/+キーで、データを修正できます。

SELECT キーを押して、下記の順で日時表示形式を変更します。
MM/DD/YY→DD/MM/YY→YY/MM/DD

メニュー操作

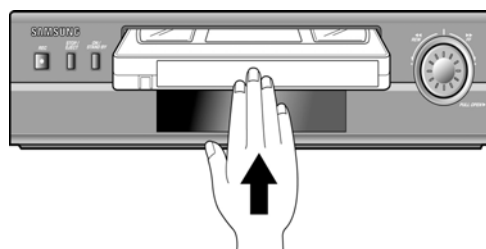
１．MENU ボタンを押します。
２．MOVE を押してカーソル（▸）を下方に移動します。
３．SELECT を押して、初期設定値を選択あるいは変更し、次頁記載の情報頁が得られたら、次のモードに移行します。
４．OSD モードを抜けるためには MENU を押します。

カセットテープの装填及び取出し

電源を VCR に接続している場合は、カセットを装填できます。VCR の電源スイッチが OFF でも、カセット装填は自動的に VCR 電源を ON します。標準のビデオカセットテープのみ使用ください。標準規格のカセットテープのみ信頼できる録画を可能にします。

※ 1ヶ月に1度、ビデオテープのヘッドクリーニングを行ってください。
　ヘッドクリーニングをすることにより、故障の原因となるホコリを軽減できます

装　填

1．カセット挿入口にカセットを挿入前に、
　ラベル添付面が手前に、そして透明な
　プラステックウインドウが上になるように
　カセットを適切な位置に保持します。
2．VCR が自動的にカセットを捉えるまで、
　ビデオカセットをゆっくり挿入します。

注：

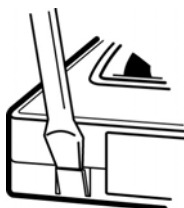
VCR はカセットを不適切に挿入した場合の保護回路を内蔵しています。装填しようとしても、VCR がカセットを取り出すような作動をする場合は、装填方向が正しいかチェックしてください。

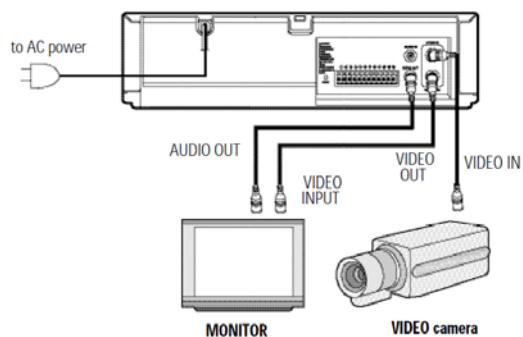
取り出し

1．VCR 前面の EJECT ボタンを押します。
2．カセットを取り出します。

VCR は、スタンバイモードでもビデオカセットを取り出せます。EJECT ボタンを押すと、VCR は、自動的にテープを取り出します。
最初に STOP ボタンを押さないと録画中テープを取り出すことはできません。VCR がロックされている場合も、取り出せません。

間違い消去を避ける方法

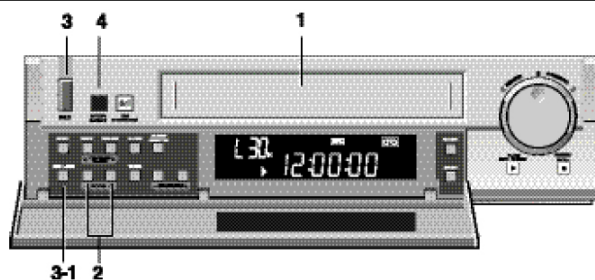
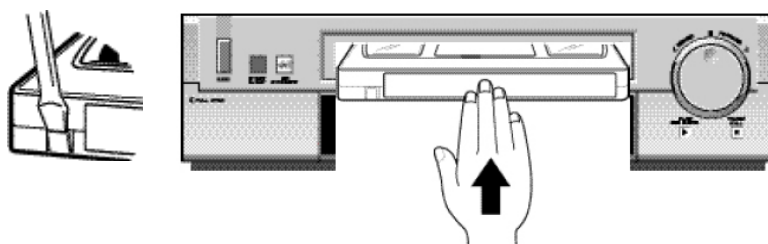
カセットは消去防止タブを有し、そのタブを除去すると、録画データを消去できない、あるいは上書きを禁止します。
VCR に消去禁止タブを除去したカセットを挿入して、録画しようとすると、VCR は自動的にカセットを取り出します。

他の機器との接続

カメラ及びモニターの接続

注： 風通りを良くするため壁から１０センチ以上離れたところにご設置ください。

VCR のシリーズ接続

メニュー設定

MENU
▶VCR SET UP
ALARM SET
SEARCH
CLOCK/TIMER
POWER FAIL RECALL
LANGUAGE
[➡][ ] [MENU] EXIT
VCR SET UP
▶VIDEO AUTO
REPEAT OFF
SERIES OFF
TRIGGER 1 FIELD
SLOW 1 FIELD
DISPLAY LOWER-R
BUZZER ON
[➡][ ] [MENU] EXIT
ALARM SET
MODE ON
SPEED L2H
BUZZER ON
DURATION 1 MIN
ALARM RECALL
[➡][ ] [MENU] EXIT
ALARM CALL
1 - / - /- - : - : - :
2 - / - /- - : - : - :
3 - / - /- - : - : - :
4 - / - /- - : - : - :
5 - / - /- - : - : - :
6 - / - /- - : - : - :
7 - / - /- - : - : - :
8 - / - /- - : - : - :
[CLEAR] [MENU] EXIT
SEARCH
COUNTER RESET 0000
GO TO ZERO
ALARM SCAN REVERSE
ALARM SCAN FORWARD
[➡][ ] [MENU] EXIT
CLOCK/TIMER
FORMAT MM/DD/YY
DATE 1/ 1/2000
TIME 0: 00: 00 SAT
PROGRAMMING
ELAPSED USE TIME 0000H
[➡][ ] [MENU] EXIT
DAY START END SPD
OFF --- --:-- --:-- ---
OFF --- --:-- --:-- ---
OFF --- --:-- --:-- ---
OFF --- --:-- --:-- ---
OFF --- --:-- --:-- ---
OFF --- --:-- --:-- ---
OFF --- --:-- --:-- ---
OFF --- --:-- --:-- ---
[➡] [ ] [CLEAR]
[MENU] EXIT
POWER FAIL RECALL
1.OFF -- / -- / -- -- : -- : --
ON -- / -- / -- -- : -- : --
2.OFF -- / -- / -- -- : -- : --
ON -- / -- / -- -- : -- : --
3.OFF -- / -- / -- -- : -- : --
ON -- / -- / -- -- : -- : --
4.OFF -- / -- / -- -- : -- : --
ON -- / -- / -- -- : -- : --
[CLEAR] [MENU] EXIT
LANGUAGE
▶ [ENGLISH]
FRANCAIS
ESPANOL
DEUTSCH
ITALIANO
[➡][ ] [MENU] EXIT
注：各キーの機能説明
MOVE（⇩）：カーソル（▸）の下方移動
SELECT（➡）：モード選択及び数値入力/右移動
＋/－：数値の増減
CLEAR ：行あるいは全頁から数値削除
MENU ：MAIN メニューか、EXIT に戻る。

手動録画

1.　消去防止タブを付けたカセットを挿入します。

2.　希望する録画モードを選ぶために、PB/REC　SPEED(-)あるいは(+)ボタン（②ボタン）を押します。

3.　REC ボタン（③）を押して、録画を開始します。

3-1　録画状態の間違い操作を避けるために、REC　LOCK スイッチを ON します。

4.　STOP ボタン（④）を押して、録画を停止します。もしも Rec　Rock スイッチが ON に設定していれば、録画停止に STOP ボタンを押す前に、OFF に設定します。

注：

・”VCR　SET　UP”メニューを選択し、録画する映像の種類を設定するために VIDEO を選択し、VIDEO(AUTO)、VIDEO(COLOR)あるいは VIDEO(B/W)を設定します。

・カラー及び白黒映像を混用しないでください。

注：

・一時停止には PAUSE/STILL ボタンを押し、録画に戻るには、再度押します。

・テープ保護のために、ポーズモードは 5 分で解除されます。

・REC ボタンは、テープが停止あるいはポーズモードでなければ、機能しません。

・VCR に消去禁止タブを除去したカセットを挿入して、録画しようとすると、VCR は自動的にカセットを取り出します。

・2H モードは他の VCR で再生できますが、タイムラプス録画テープは他のタイムラプス VCR で再生できない場合があります。

・カセット装填後、タイムラプスモードで最初に録画する場合、安定した録画をするには、数秒間 2H モードで録画することです。

録画モード

REC ボタンを押した時、録画モードは下表の順で切換わります。

録画/再生モード	実録画/再生時間		録画間隔	録画ﾌﾚｰﾑ数	音声録画
	T-120	T-160			
L6H	6H	8H	0.017s/f	60f/s	可能
L18H	18H	24H	0.05s/f	20f/s	可能
L30H	30H	40H	0.083s/f	12f/s	可能
48H	54H	72H	0.15s/f	6.67f/s	不可
72H	78H	104H	0.22s/f	4.62f/s	不可
120H	126H	168H	0.35s/f	2.86f/s	不可
168H	174H	232H	0.483s/f	2.07f/s	不可
240H	246H	328H	0.683s/f	1.46f/s	不可
480H	486H	648H	1.35s/f	0.74f/s	不可
960H	966H	1288H	2.683s/f	0.37f/s	不可

＊ リニア REC モード：L6H、L18H、L30H

注：

- T160 テープは、72H あるいはそれ以上(960H モデル)では使用しないでください。
- 本 VCR の録画モードは T-120 カセットを使用した場合を示します。
- STV-7420/STV-7520(24H モデル)は斜線マーク部のみ適用されます。

音声録音

録画中、PLAY/REC　CHECK ボタンを押します。テープは少し戻り、それから録画した映像を再生し、自動的に録画モードに戻ります。

録画チェック機能

- AUDIO　IN コネクターにライン音声信号を入力します。
- 利用可能な録画時間は上記表に示します。

音声再生

- 音声の ON/OFF 設定には、前面パネルの AUDIO　ON/OFF ボタンを用います。
- ６H、18H、30H モード以外は、録画テープの音声を聞く時、画質は、リニアテープ速度のため、AUDIO　OFF 時と同じではありません。

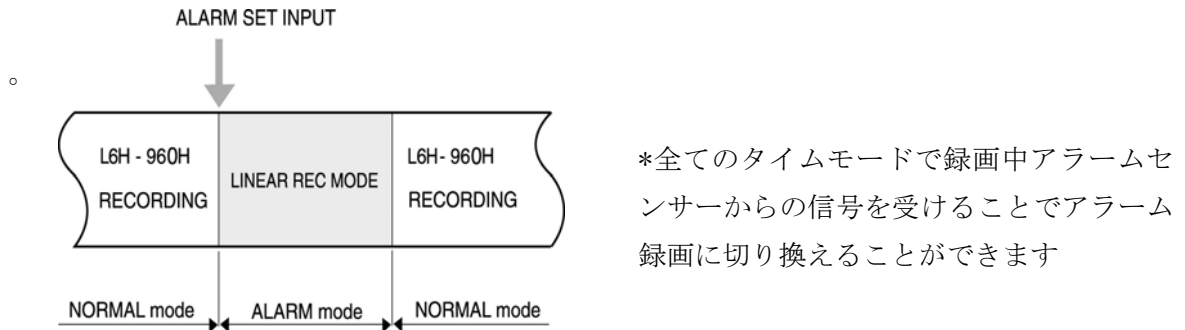
録画ロックモード

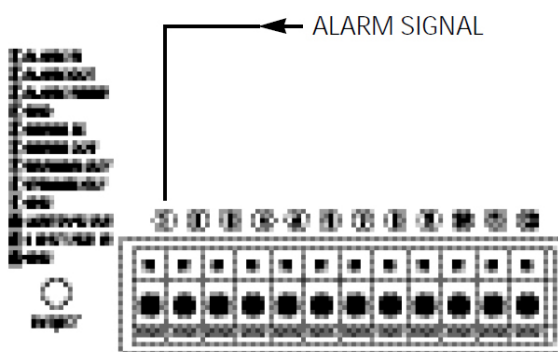
LOCK を ON に設定すると、操作ボタンは、作動しないで、VCR は現在モードを保持します。ロックモードを解除するには、LOCK を OFF に設定します。

アラーム録画

背面パネルの SET 端子にアラーム信号を入力することで、全ての録画モードからリニア録画モードに切換えることができます。

。

*全てのタイムモードで録画中アラームセンサーからの信号を受けることでアラーム録画に切り換えることができます

*アラーム設定メニューでアラーム録画モード及びアラーム録画時間を設定します。
*アラーム録画が始まるとインデックス信号が自動的に録画されます。
　アラーム信号が入力した時、アラーム録画中、ALARM　SET 画面でブザーを ON に設定していれば、ブザーが鳴ります。
*インデックス信号を録画中 ALARM　IN 端子にもう一つのアラーム信号が入力すると、
・１分以内の入力：アラームリストに記録ないで、新たに録画を開始します。
・1 分後の入力：アラームリストに記録し、新たな開始時間で録画を新たに開始します。

アラーム録画接続

*アラーム信号を受けると、ブザーが鳴るため、アラームは離れた場所でも確認できます.

アラーム録画

アラーム録画を実行する前に、ALARM　SET メニューでアラーム録画モードを設定しなければなりません。

１．モニターに MENU を表示するために MENU ボタンを押します。それから MOVE ボタンで ALARM　SET を選択します。

２．SELECT ボタンを押して MODE を ON に設定します。

３．SPEED を設定します。

３．BUZZER を設定します。

５．DURATION（保持時間）を設定します。

MENU
▶VCR SET　UP
ALARM SET
SEARCH
CLOCK/TIMER
POWERFAIL
RECALL LANGUAGE

[➡][⬇] [MENU] EXIT

ALARM SET

▶MODE	ON
SPEED	L2H
BUZZER	ON
DURATION	1 MIN

ALARM RECALL

[➡][⬇] [MENU] EXIT

上記１～５のステップで ALARM　RECORDING　SETUP を終了した時、アラーム信号を入力してください。すると、録画がブザー音で開始します。もし、DURATION を T-END に設定すると、録画はテープエンドまで続きます。もし、３分（あるいは 5 分）に設定すると、設定した時間録画します。

LEVEL 設定　・１分以内の場合、録画は１分間続きます。
・１分以上の場合、ALARM　IN 信号が入力している間録画は続きます。

＊アラーム録画中、アラーム録画マーク(‘A’)が自動的に画面に表示されます。
・アラーム録画中、表示（🔔）でアラームが点滅し、アラーム録画終了で点灯します。
・アラーム録画が終了すると、VCR はアラーム録画前の録画モードに戻ります。

注：
- アラーム録画中に、他のアラームが入力すると、新しいアラーム録画が始まります。
- アラーム録画は、タイマー録画がその終了時間に達していても、ALARM　REC　DURATION メニューで設定した時間持続します。
- アラーム録画はテープエンドで停止します。
- アラーム録画は、VCR が停止あるいはタイマー録画に設定していても、アラームが入力すると、開始します

アラーム録画（続）

アラーム録画時間表示

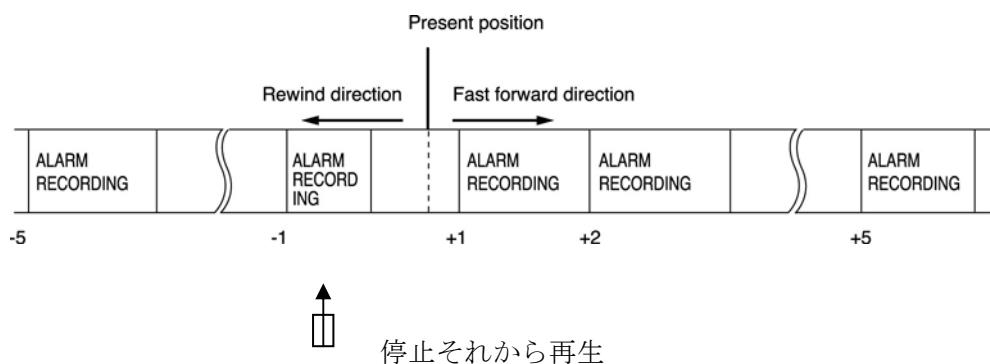
アラーム録画が始まると、アラームが何時に始まったか
を確認できるように、開始時間をメモリーに記憶します。
ALARM　SET メニューで ALARM　RECALL を選択すると、
アラームリスト表示が画面に現れます。

・８アラーム録画の開始時間までがメモリーに記憶されます。
　従って、最新の８アラーム時間が表示されます。
・アラーム録画リストは、下記の手順でリセットされます。
・ALARM　SET メニューの ALARM　RECALL で CLEAR ボタンを選択します。

アラーム録画の開始位置

本 VCR は、各アラームの開始を Alarm　Scan で探索できるように、各アラーム録画の
最初にインデックス信号を自動的に挿入します。

◆ALARM　SCAN
SEARCH メニューで、ALARM　SCAN　REVERSE あるいは ALARM　SCAN
FORWARD を選択します。それから、前のあるいは次のアラーム位置を正逆方向に
高速にサーチし、再生し、テープエンドまで自動的に繰り返します。
・　希望するアラーム位置で、PLAY を押します。

停止それから再生

＊　インデックス信号は、劣化した録画状態では記録困難です。

リピート録画/シリーズ録画

リピート録画

“VCR　SET　UP”メニューの”REPEAT REC”を ON（リピート表示が点灯）に設定すると、テープはテープエンドに達すると自動的に巻き戻され、録画が再度開始されます。
録画を繰り返している時アラームが入力すると、アラーム録画後テープエンドまでリピート録画を続け、巻き戻した後停止し、スタンバイになります。

＊メニューで REPEAT”ON”に設定後録画を開始します。
＊ALARM”OFF”後に録画を開始します。

注：
・SERIES 録画は最初の VCR から次の VCR に移るとき、５秒位の短いポーズ期間を生じます。
・上記の設定をしてあれば最初の VCR がテープエンドに達すると、自動的に次の VCR が録画を開始します。
・シリーズ録画はタイマー録画中は作動しません。

シリーズ録画

1.VCR　SET　UP 画面で SERIES　REC を ON に設定します。
2.背面パネルの SERIES　OUT 端子と次の VCR の SERIES　IN 端子を接続します。

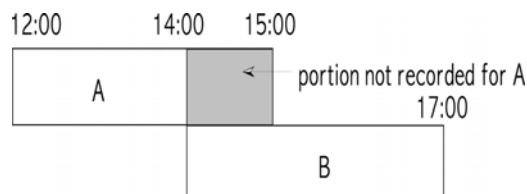
・　８頁の「VCR のシリーズ接続」を参照ください。

タイマー録画

*”DLY”（ウィークデー）は毎日一定の時間録画のために使用します。

*24 時間表示。00:00 は真夜中、12:00 は真昼、15:00 は午後 3 時です。

*もし 2 つのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの録画時間が重なると、後のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑが優先され、前のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの一部が失われます。

12:00 14:00 15:00
A
portion not recorded for A
17:00
B

*リニア REC モードでは、音声が録音されます。

*DAY モードは MON, TUE, ･･･SAT, SUN. M-F(MON-FRI)
及び DLY(毎日)を含みます。

注：
DAY：週日、・START：録画開始時刻、・END：録画終了時刻、・SPD：録画モード表示

１．モニターにメインメニューを表示するために MENU ボタンを押します。

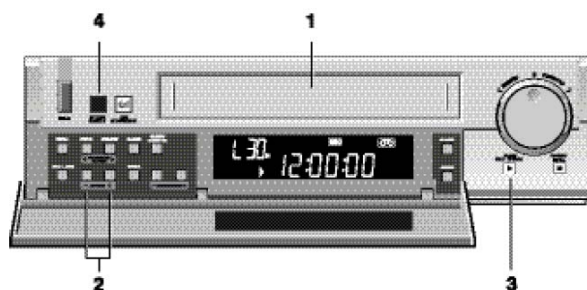
２．MOVE ボタン▸が CLOCK/TIMER 位置に来るまで押し続けます。

３．SELECT ボタンを押し、▸が PROGRAMMING 位置に来るまで MOVE ボタンを押し続けます。それから SELECT ボタンを押します。

４．TIMER　PROGRAM チャートがモニターに現れたら、SELECT ボタンを再度押します。ON あるいは OFF が点滅します。
タイマープログラムを無効にするには OFF に設定します。

５．(+)あるいは(-)ボタンを押して希望するタイマープログラムを入力します。
次の位置に移動するには SELECT ボタンを押します。

６．上記の手順を終了したら、TIMER　PROGRAM から抜けるため、MENU ボタンを押します。それから TIMER　PROGRAM を作動するため TIMER ボタンを押します。
電源が切れて、L が表示されます。

再生

1.録画済みカセットテープを挿入します。
AUTO　PLAY：録画防止タブを外したカセットを挿入すると、自動的に再生を開始します。
2.希望する再生モードを選択するためにPB/REC SPEED(+)あるいは(-)ボタンを押します。
3.再生開始にPLAYボタンを押します。
4.再生停止にSTOPボタンを押します。

注：

・再生テープの録画像の種類によって、”VCR　SET　UP”メニューのVIDEO設定で、COLORあるいはB/Wを選びます。

・B/W 再生モードで著しいノイズが白黒モニターに生じたら、カラーモードに変更するとより明瞭な映像が見られます。

音声再生

文字”L”(L6H、L18H、L30H)は音声録音可能を示し、リニアトラックで音声を再生します。

再生ﾓｰﾄﾞ	L6H	L18H	L30H	48H	72H	120H	168H	240H	480H	960H
音声再生	可	可	可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可

注：

・　18H以上の再生で映像が上下に揺れる場合は、V.LOCK調整で揺れを減少できます。(26頁を参照ください。)
・　リニアRECモードで録画されたテープのみ、REC対応モードで音声が再生されます。
・　録画速度より遅い速度で再生すると、映像はスローモーション再生に、その逆は高速再生になります。
・　L18H、L30Hあるいはそれ以上のタイムラプスモードで再生すると映像は上下に揺れたり、ノイズが増加します。
・B/W 再生モードで著しいノイズが白黒モニターに生じたら、カラーモードに変更するとより明瞭な映像が見られます。

スチル/スロー再生

STILL/SLOW映像

再生、スロー及びサーチ(CUE/REV)中にPAUSE/STILLボタンを押すと、スチル映像になります。

再度 PAUSE/STILL ボタンを押すと、フィールドあるいはフレーム一コマ送りと呼び一コマ正方向に送ります。

注：

- 一コマ送りでは、少しノイズバーや垂直揺れを生じます。
- スチルモードで画面上下にノイズを生じた場合は、ノイズが消えるまで
  スローモードでトラッキングを調整し、それからスチルモードで画像を 確認します。

付加機能

自己診断

故障の場合、VCR は自己診断で前面表示パネルに不良要因が表示されます。

表示	不良要因
◀ ▶	カセット装填問題
cA	キャプスタン問題
dr	ドラム問題
rE	リール問題

1.TAPE LOADING PROBLEM の場合
—不良要因の表示を消すため STAND BY ON ボタンを押してください。
—ビデオテープの状態を確認して損傷があった場合には交換してください。
—不良要因の表示が続けられるときにはサービスマンにご連絡ください。
2.CAPSTAN,DRUM,REEL PROBLEM の場合
— POWER ON の表示を消すため CLOCK/COUNTER ボタンを押してください。
—ビデオテープの状態を確認して損傷があった場合には交換してください。
—不良要因の表示が続けられるときにはサービスマンにご連絡ください。

テープカウンター

4 桁のカウンターはテープの相対位置を示します。再生、FF/REV あるいはサーチモード中にカウンターは増減します。

＊　”＿＿：＿＿”は VCR が時刻データを失うと点灯します。

カウンターリセット

SEARCH メニューで、カウンターを”0000”にリセットするためにカウンターリセットを選択します。

付加機能

電源断時のバッテリーバックアップ

本装置は、日時、アラームリスト、電源断リスト等の情報を電源断時にもメモリーに保存できるようにメモリーバックアップ機能を内蔵しています。もし電源がきれたり、電源コードが抜けたりした場合、VCR を少なくても１週間 40 時間 AC 電源に接続していれば、最大 31 日間メモリー情報を保存します。
AC 電源への接続によりバッテリーはチャージされるのです。

*電源断あるいは電源ケーブルが長い間外れていた場合は、現在時刻をチェックしてください。

電源断後の録画

録画中に電源断があり、その後電源が復帰した場合、VCR は電源断時、前と同じ録画モードで録画します。電源復帰後、表示パネルに PF が表示されます。再生中に電源断が発生すると、電源復帰時は VCR は停止モードになります。

電源断表示

電源断の履歴を画面で確認できるように電源断の開始及び復帰時刻がメモリーに記憶されます。

１．　MAIN　MENU を表示するために MENU ボタンを押します。
２．　POWER　FAIL　RECALL を選択し、
３．　SELECT を押します。
４．　画面に電源断の履歴表が表示されます。
５．　全てのデータをクリアーするには CLEAR を押します。

*　数秒間の電源断は記録されません。
*　４番目に最新情報が表示されます。

POWER FAIL RECALL
1. OFF　-- / -- / --　-- : -- : --
　ON　-- / -- / --　-- : -- : --
2. OFF　-- / -- / --　-- : -- : --
　ON　-- / -- / --　-- : -- : --
3. OFF　-- / -- / --　-- : -- : --
　ON　-- / -- / --　-- : -- : --
4. OFF　-- / -- / --　-- : -- : --
　ON　-- / -- / --　-- : -- : --
[CLEAR] [MENU] EXIT

特殊効果

KEY ブザー

メニューの VCR　SET　UP で BUZZER を”ON”していれば、キーが作動した場合、ブザーは鳴り、キー作動がなければブザーは鳴りません。

ビデオロスブザー

- POWER　ON でビデオロス状態であれば 3 秒間ブザーが鳴り停止します。
- 録画モードでビデオロスが発生すると、ビデオが回復するまでブザーが鳴り、続けます。
- ブザー音を止めたい場合は、任意のキーを押します。POWER　ON/OFF、STOP/EJECT、REC キーがこの機能を持ちます。

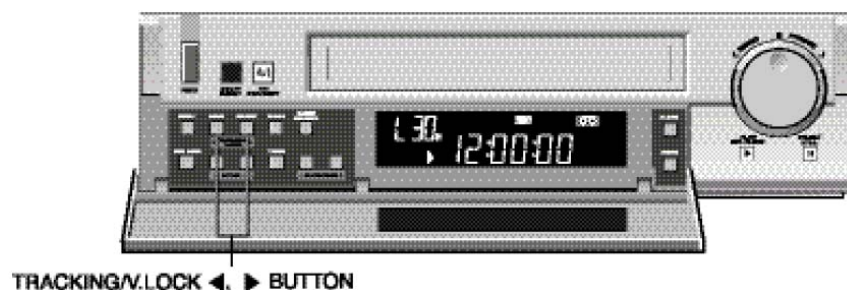
テープエンドブザー

- テープがエンドに達すると 2H の場合 2 分間ブザーが鳴り、前面表示パネルで”T.END”が点滅します。
- 巻き戻しを開始し、テープが完全にエンドに達した時ブザーが鳴り、その後鳴り続けます。
- ブザー音を止めたい場合は、任意のキーを押します。POWER　ON/OFF、STOP/EJECT、REC キーがこの機能を持ちます。

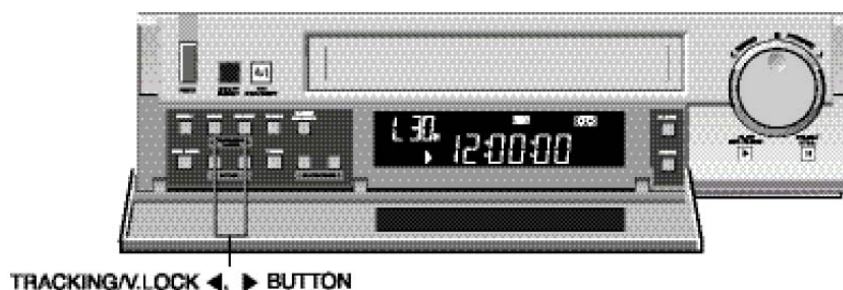
調整

TRACKING 調整

再生、スロー再生時に画像にノイズが現れたら、最良の映像が得られるように
TRACKING ボタンを押して調整します。
テープを取り出すとトラッキングは初期設定に戻ります。

注：
ノイズバーは TRACKING ボタンを押す度に画面上を移動します。

垂直調整(上部、下部での映像の揺れ補正)

スチル再生時、映像が揺れます。この時映像の揺れを少なくしたり、削除するために
V.LocK あるいは(+)ボタンを押します。

１．　再生で PAUSE/STILL ボタンを押してスチル映像を表示します。
２．揺れを少なくしたり、削除するために V.LocK あるいは(+)ボタンを押します。

注：
水平の揺れは V.LocK ボタンで調整できません。

調整

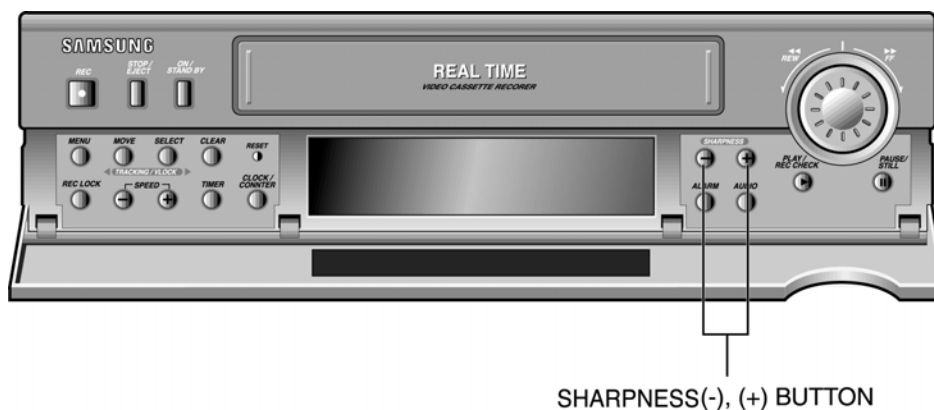
PLAYBACK、SLOW、CUE、REVIEW モードで映像のシャープさを調整したり、全画面をソフトに表示したり調整します。

画質調整

調整レンジ：P-2、P-1、P0、P1、P2

P-2、P-1、P0、P1、P2

SOFT ←→ HARD

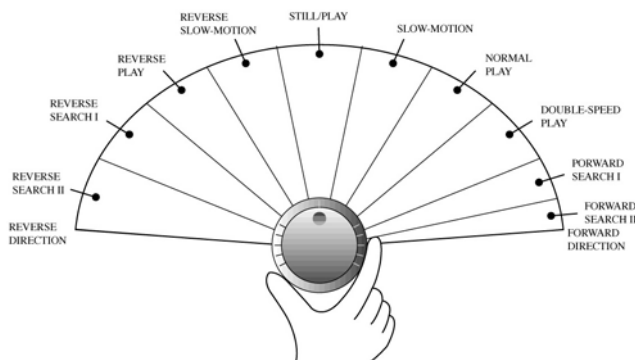
Sharpness (-)　　　Sharpness (+)

一度設定された Sharpness 設定は記憶されており、テープを替えてもそのデータは維持されます。

シャトルリングの使用法

STOP モードで、テープ録画像再生のためにシャトルリングを回したり、離したりします。

PLAYBACK モードで、LOGIC　SEARCH するためにシャトルリングを回したり、
ホールドしたりします。離すと PLAYBACK モードになります。

STILL/PLAY モードの間の再生

１．　スチル/再生モード間
下図に示す特殊モード位置にシャトルリングを回したり、ホールドするとこの特殊
モードになります。
　可変速度映像をモニターに表示します。
２．　シャトルリングを離す。
VCR は STILL/PLAY モードになります。

注：
- Reverse slow mode の間には
　ＶＣＲはフレームユニットのみ
　動作します。
- 白黒の画像は CUE、VIEW(SEARCH
　II)の時より速いように見え
　ます。

・　スローモーション：1/10 速度
・　SEARCH：5 倍速
・　SEARCH：9 倍速

ジョグリングの使用法

スチルモードでジョグリングを回したり、離すことでスローモーションでコマ送り
できます。

注：
　Shuttle Moder
　STV-7420, STV-7590

トラブルシューティング

症　状	チェック及び対策
VCR 作動しない	・ が点灯していますか？ ・　電源ケーブルが外れていませんか？ ・ L が点灯していますか？
VCR　POWER は ON したが、作動しない	・ が点灯していますか？ ・ 安全回路が作動。前面パネルの RESET ボタンを押します。
どのボタンを押しても作動しない	・ が点灯していますか？ ・　カセットは装填していますか？
録画できない	・　カセットの録画防止タブが取れていませんか？ ・　テープは録画終了していませんか？
STOP ボタンを押しても録画を停止できない	・ が点灯していますか？
タイマー録画不能	・　現在時刻及び録画時間が正確に設定されていますか？
PLAY ボタンを押しても作動しない	・ が点灯していますか？ ・　テープは録画終了していませんか？ ・　カセットは装填しています？
再生映像にノイズバー	・　V.LocK 調整を行いましたか？
スチルモードで画面の上下で映像が揺れる	・　V.LocK 調整を行いましたか？
録画するカメラ映像は鮮明ですが録画映像は不鮮明	この症状は VCR を長期間使用した場合に発生します。この期間ビデオヘッドに酸化物が付着するため、クリーニングが必要です。ヘッドのクリーニングは特殊技能を要するため、サービスを依頼してください。
モニター映像が不明瞭	・カメラフォーカスは正しいか？
VCR は毎日使用しているが、時刻が正しくない	・　VCR に 1 週間少なくても連続 40 時間 AC 電源を供給しましたか？
電源コードを 31 日以内の期間外したら、現在時間はリセットされた	・　VCR に 1 週間少なくても連続 40 時間 AC 電源を供給しましたか？ ・　31 日以内でも電源断補償回路の欠陥によりメモリー記憶情報が消失することがあります。現在時刻を再設定します。
リピート録画作動しない	・リピート録画表示が点灯していますか？
アラーム録画作動しない	・外部センサーは正しく接続されていますか？
再生速度が速いあるいは遅い	・再生モードが PB/REC　SPEED ボタンで希望するモードに設定されていますか？

仕　様

テープ形式	ＶＨＳ
ＴＶシステム	ＥＩＡ及びＮＴＳＣ規格に準拠
ビデオ録画システム	４ロータリーヘッド、アジマスヘリカルスキャン方式
輝度信号	ＦＭ記録
カラー信号	カラーサブキャリアー位相シフト記録
REC/PB モード	L6,L18,L30,48,72,120,168,240,480,960
水平解像度	B/W:320TV 本以上、カラー：280TV 本以上
S/N 比	ビデオ：43dB、音声：42dB
ビデオ入力	1.0Vp-p、75Ω、BNC
ビデオ出力	1.0Vp-p、75Ω、BNC
音声トラック	１Track
音声周波数帯域	100HZ～7KHz（L6H モード）
音声入力	－８ｄBm、47KΩ、RCA ピン
音声出力	－６ｄBm、１KΩ、RCA ピン
音声記録	L6H, L18H, L30H
マイク入力	-67ｄBm、600Ω、3.5mm ミニマイクジャック
アラーム録画時間	1/3/5 分、T.END、LEVEL
FF/REW 時間	T-120 で約 180 秒
使用経過時間	最大 9,999 時間
タイマープログラム数	８プログラム
ﾊﾞｯﾃﾘｰﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ	31 日
リモートコントロール	無線/有線（オプション）
電源	AC90V～AC240V、50/60Hz
消費電力	約１７W
動作周囲温度	+5℃～+４０℃
動作周囲湿度	最大８０％（RH、非結露）
外形寸法	360(W)×94(H)×270(D)ｍｍ
質量	約 3.5Kg